

平成24年度 第1回 経営戦略会議 審議結果

日時：平成24年5月29日（火）9：00～9：50

場所：5階庁議室

【議題】 熊本市植木地域農産物の駅（仮称）建設に伴う用地取得について

【提案局】 農水商工局

説明者：多野農水商工局長（金山農業政策課長）

【出席者】 幸山市長、西島副市長、寺崎副市長、飯銅総務局長、高田企画振興局長、岡財政局長

【付議内容】 熊本市植木地域農産物の駅（仮称）建設に伴う予定地の用地取得について確定したい。

【資料】 ◇付議事項調書（様式1）

◇平成24年度用地取得事業計画検討調書（資料1）

◇熊本市植木地域農産物の駅（仮称）進捗状況（資料2-1）

◇建設候補地位置図（資料2-2）

◇植木農産物の駅（仮称）建設候補地評価表【2次評価】（資料2-3）

◇植木地域農産物の駅（仮称）整備スケジュール（資料3）

◇候補地の評価方法（参考資料1）

◇熊本市植木地域農産物の駅（仮称）基本構想（参考資料2）

◇政策調整会議内容検討表（様式4）

【審議結果】 ◆原案どおり了承

【議事概要】 ◇熊本市植木地域農産物の駅（仮称）建設に伴う予定地の用地取得について確定した。

【審議の経過】 ◇整備の財源について、全て単独事業で行うのか、活用できる補助制度がないか検討を進めること。（西島副市長）

⇒国土交通省の道の駅や農林水産省の農産物直売所など活用できる補助制度を調査・検討中。（農業政策課長）

◇管理・運営方法や収支・採算性については、他の施設の実績等も踏まえ、説明資料をきちんと整理しておくこと。（幸山市長）

⇒管理・運営方法については、どのような形が望ましいか、今後、北区とともに検討を進める。また、収支・採算性についても資料の整理を行う。（農水商工局長）

◇3号線からの視距を考慮し、看板の設置など効果的な施設のPR手法についても検討すること。(幸山市長、西島副市長)

⇒道路標識に表示される道の駅としての登録の可能性など、PR手法について検討を進める。(農業政策課)

◇施設のオープンは、道路の整備状況によって遅れることもあるのか。(幸山市長)

⇒道路関係部署との協議を踏まえたスケジュールであり、今のところ道路の整備状況により、オープンが遅れることは想定していない。引き続き、関係部署と十分に連携して円滑な事業推進を図る。(農業政策課)

◇運営を考え、3号線に接道する形で土地を購入することは検討しなかったのか。(企画振興局長)

⇒3号線に接道する部分まで購入すると、非常に高額になることが予想されるため、この場所に施設を建設した方がよいという判断をしている。(農業政策課)

◇レストランについてはどのように考えているのか。(幸山市長)

⇒現段階では未定であり、公益性、収支・採算性等を含めて慎重に検討していく。(農業政策課)

⇒物販のみの場合とレストラン機能を加えた場合でのシミュレーションを行うなど検討を進めること。(幸山市長)

◇今後速やかに、基本計画策定に向けた準備に着手すること。また、その期間についてもスケジュールの中に組み込んでおくこと。(寺崎副市長)